

じょうほう

情報セキュリティを

りかい

理解しよう

さんこう : そうむしょう こくみん じょうほう
参考 : 総務省 国民のための情報セキュリティサイト

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/index.htm

けいさつちょう
警察庁 セキュリティポータルサイト@police

<http://www.npa.go.jp/cyberpolice/index.html>

情報セキュリティ

パソコンは、とても便利な道具です。インターネットを活用すると、いろいろなことを調べたり、ゲームや買い物をしたり、旅行やチケットなどの予約をしたりすることができます。インターネットはとても便利ですが、インターネットを利用する時には、注意しなければいけないことや、やってはいけないことがあります。安心してインターネットやメールを楽しむために、注意したりしなければいけない基本的なことからについて考えてみましょう。

情報セキュリティとは

泥棒などから家や大切な宝物を守ることを「ホームセキュリティ」というように、パソコンや私たちのいろいろな情報を盗難や破壊から守ることを「情報セキュリティ」といいます。

問題1 ここでいう情報には、どんなものがあるでしょうか？ 考えてみましょう。

個人情報 の取り扱い

名前、住所、電話番号、メールアドレス、誕生日などの一人一人を区別するための情報を「個人情報」と言います。インターネットでは、世界中の知らない人もたくさん利用しています。自分のホームページやブログ・ツイッターなどに気軽に書いてしまうと、世界中の人に教えたこととなります。自分の個人情報だけではなく、友達や家族の情報もおなじです。個人情報の取り扱いには注意し、わからないときは、家族などの周りの人に相談しましょう。

問題2 「個人情報」には、どんなものがあるでしょうか？

問題3 「個人情報」を登録したり、書き込むような場所または状況は、どんなところがあるでしょうか？

プライバシーの保護

「プライバシー」とは、^{わたし} ^{こじん} ^{ひみつ} ^{ほか} ^{ひと} ^い ^{さしす} 私たち個人の秘密や、他の人からいろいろ言われたり、指図されないそれぞれの個人の私生活上の自由のことです。私たちには、^{だれ} ^{ほか} ^{ひと} 誰でも他の人に知られたくない秘密があります。

^{じぶん} ^{ほか} ^{かって} ^{こうかい} 自分のプライバシーだけではなく、他の人のプライバシーも勝手に公開しないようにしましょう。^{かって} ^{けいじ} ^{ばん} ^{ほか} ^{ひと} ^{こじんじょうほう} ^{ひみつ} ^か ^こ 勝手に掲示板やブログなどに他の人の個人情報や秘密を書き込んだりすると「プライバシーの侵害」になります。また、^{じぶん} ^{とど} ^{てがみ} ^{かって} ^{ひと} ^み 自分あてに届いた手紙を勝手に人に見せてはいけないように、^{でんし} ^{おく} ^{ひと} ^{りょうかい} ^え ^{ほか} ^{ひと} ^み 電子メールも送ってきた人の了解を得ないで他の人に見せることも「プライバシーの侵害」になります。他の人に送られた電子メールを勝手にみることも同じです。

問題4 ^{もんだい} 4 どんなことが「プライバシー」になるでしょうか？

問題5 ^{もんだい} 5 「プライバシーの侵害」になるような状況とは、^{しんがい} ^{じょうきょう} どんなことがあるでしょうか？

コンピュータウィルス

病気の「ウィルス」は人間などの体の具合を悪くして病気にします。同じように「コンピュータウィルス」は、コンピュータに対して画面に渦巻きを表示して見にくくしたり保存されているデータを消したり悪さをするために作られたプログラムです。病気のウィルスと同じように、ウィルスに感染したコンピュータはかつてに電子メールなどを使って他のコンピュータにうつしてどんどん増えてしまうことがあります。

そのほかに、知らないうちに個人情報をおしえてしまったり、悪い人が犯罪をする時の足掛かりにしてしまうことがあります。

これを防ぐためには、「ウィルス対策用ソフト」をコンピュータに入れておく必要があります。これは、インフルエンザのウィルスが広がらないようにするワクチンと同じようにウィルスに感染するのを防ぐためのソフトです。ほかに「セキュリティソフト」と呼ばれるものもあります。どちらにしても、いつもプログラムのデータを最新の状態にするために「アップデート(更新)」しておく必要があります。これはプログラムを作った会社がインターネットを通してアップデートしてくれますので、コンピュータの電源を入れた時に自動的にアップデートするようにしておくのが便利です。

無料の「ウィルス対策用ソフト」に見せかけて、ウィルスをインストールさせることがあります。無料のソフトウェアをインストールするときなどは、信頼できるサイト(ホームページ)からダウンロードしましょう。わからないときは、周りの人に相談しましょう。

また、Windows Update(ウィンドウズ アップデート)は、OSにセキュリティ上など

の問題点が見つかった時に改善してくれる機能です。Windows Update を実行して OS をいつも最新の状態 にしておく必要があります。

問題6 あたら 新 しいパソコンを買いました。ウィルス対策としてすることはなんでしょうか？

問題7 いつも使っているパソコンで行うセキュリティ対策としてどのようなことを実行すればよいでしょうか？

インターネット

インターネットは、とても便利で世界中のホームページを見ることができます。また、見るだけではなく、買い物をしたり、ブログやツイッターで自分のことやしていることを公開することがあります。インターネットをする時のマナー（ネチケット）やトラブルに巻き込まれないように注意する必要があります。

(1) インターネットを利用するときのマナーと注意すること

インターネットを世界中の人が利用しています。ブログやツイッター、掲示板などに気軽

か いたうそや悪口などがまたたく間に世界中に広がります。ブログなどに書くときは、
ないよう ちゅうい 内容に注意しましょう。また、個人情報も書かないようにしましょう。

インターネットの中の情報は、いろいろな人が書いています。正しい情報も誤った
情報もあります。また前は新しかったけど今はもう古くなってしまった情報もあります。
調べたい項目について、複数の情報を比べて利用しましょう。

インターネットの中にある文章・イラスト・写真・音楽などには、著作権や肖像権な
ど法律で決められた権利があります。フリー（無料）で使用できるものでも、利用するた
めの決まりがホームページに書かれていますので、その決まりに従って利用しましょう。
音楽など有料のものもありますので、注意しましょう。

ホームページには、いたずらや犯罪を目的に作られたページもあります。フリーで音楽や
ソフトウェアをダウンロードできると思ったら、高い金額を請求されたり、ウィルスに
感染したりすることがあります。他のページに移動するときなどは、注意してクリックし
ましょう。

(2) ネットショッピング

インターネットでいろいろなものを買物するときがあります。買物をするときには
信頼できるお店を選びましょう。選ぶポイントは、

- ① 店の情報（住所・電話番号・責任者など）が書かれている
- ② 支払方法、送料、返品できるかどうかなどが書かれている です。

そのほかに利用者の評価などを参考にするといいでしょう。

と伝えるときには、氏名・住所などの個人情報^{こじんじょうほう}はできるだけ伝えないように気をつけましょう。

インターネットの契約^{けいやく}をしているプロバイダーや、ウィルス対策^{たいさく}のソフトにも迷惑メール^{めいわく}対策^{たいさく}の項目^{こうもく}があります。これを利用^{りよう}することも一つの^{ひと}方法^{ほうほう}です。

問題9^{もんだい} 迷惑メール^{めいわく}の対策^{たいさく}として、アンケート^かに書いてはいけない情報^{じょうほう}は何^{なん}でしょうか？

まとめ

コンピューターがいろいろな被害^{ひがい}にあわないようにまず行わなければいけないことは、

- ① ウィルス対策^{たいさく}のソフトをインストールする
- ② ウィルス対策^{たいさく}のソフトを最新^{さいしん}の状態^{じょうたい}に更新^{こうしん}する
- ③ OS（Windows）をアップデートして最新^{さいしん}の状態^{じょうたい}にする

次に、インターネットを利用^{りよう}するうえで注意^{ちゅうい}することは、

- ① 個人情報^{こじんじょうほう}は、なるべく書き込まない^か
- ② 他人^{たにん}の個人情報^{こじんじょうほう}や悪口^{わるくち}は書き込まない^か

コンピューターウィルスの被害^{ひがい}にあったときは、家族^{かぞく}や友人^{ゆうじん}に相談^{そうだん}し、一人^{ひとり}で悩ま^{なや}ないようにしましょう。